

# 梅ヶ島山の声



第2号  
発行者

平成25年7月発行  
国土交通省 中部地方整備局  
静岡河川事務所 梅ヶ島出張所  
Tel: 054-269-2003 Fax: 054-269-2150  
http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/



～ 梅ヶ島出張所通信 ～

コ/ハズックン

## 梅ヶ島出張所の声

はじめまして。梅ヶ島出張所事務係長の野村と申します。

6月より異動して参りました。普段は事務所勤務のため、出張所に勤務するのは週1回ほどになってしまいますが、少しでも地域の皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

梅ヶ島出張所に赴任して感じているのは、この梅ヶ島地域の自然の美しさと壮さです。静岡河川事務所では昨年度「旬な現場」と称し、普段中々見られない大谷崩の工事現場を一般の方々を感じていただけるような見学会を実施しました。今年度もこの見学会を実施する予定ですので、これを通して広く一般の方々に当事務所の事業を知っていただくとともに、この梅ヶ島地域のすばらしさも感じていただけたらと思っています。



梅ヶ島出張所の池の前にて

## 「管内事業研究発表会」で野村係長が優秀賞を受賞～7月11日(木)～

上記で紹介した野村係長は、大井川流域の長年の悲願であった牛尾地区河道拡幅事業を『平成の大改修』と銘打って様々な創意工夫で取り組んだ着工式典の内容について発表しました。

当事務所では職員自らが率先して職務に取り組み、手応えや達成感が得られるよう「夢プロジェクト」に取り組んでいます。この大井川『平成の大改修』着工式典も「夢プロジェクト」に位置付け、「費用を掛けずに手間を惜しまない手作りの式典」を基本コンセプトに、地域の方々が参加しやすく、親近感が持て、記憶に残る式典を目指して企画・運営を行った取り組みが大きく評価され、見事に優秀賞を受賞しました。



## 「安倍川改修促進期成同盟会」を開催～7月5日(金)～

安倍川の改修事業の促進を目的として、静岡市、市議員、水防団、各自治会連合会長等で構成される「安倍川改修促進期成同盟会」が開催されました。

会員からは、津波遡上に対する安倍川の対策、安倍川の河床上昇、環境対策、森林の管理など、多くの質問・意見が寄せられ、地域の国交省に対する期待の大きさを痛感しました。



## 「平成24年度 安倍川水系トイグチ沢流路工工事」が優良工事に～7月19日(金)～

国土交通省では、工事等の品質確保や建設事業の推進等を図るため、請負工事の成績等が優秀で顕著な功績を納めた企業及び技術者に対し表彰を行っています。

当出張所管内では、工事成績が優秀で創意工夫が顕著であったとして、「平成24年度 安倍川水系トイグチ沢流路工工事」(株)白鳥建設、(協力会社)秋山建設の皆様が事務所長より表彰されました。受賞者の皆様、おめでとうございます。





## 「工事だより」平成24年度 安倍川水系ウラの沢流路工工事

ウラの沢(須山沢)は、流域面積0.22km<sup>2</sup>、平均勾配約31度と非常に急峻な土石流危険溪流であり、昭和57年8月の豪雨では土石流が発生しています。

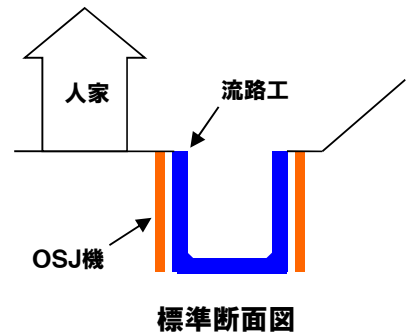
本地区には、人家23戸をはじめ、「梅ヶ島北部公会堂」「新田集会場」などの公共施設があります。

これらの施設を土石流から守るため砂防堰堤を平成23年に完成させ、現在は下流の流路工を整備しています。

本工事は、人家に接近した箇所において、従来の鋼矢板に代わり影響の少ない「OSJ工法」により流路工を施工します。



OSJ機(現在製作中)



標準断面図



## 新田地区工事説明会を開催～6月26日(水)～

上記、ウラの沢流路工工事の工事説明会を開催しました。

前半は、本工事の人家に隣接する区間で採用する「OSJ工法」について手作りの模型を用いて説明し、新工法の施工方法、出水時の対応、工程について質問を受けました。

後半は、今後実施する県道までの区間の水路工について説明し、水路に隣接する茶畑への出入口の確保や事業の完成年などについて意見や質問を頂きました。

今後も、工事の内容や進捗状況について、状況が変わることに説明会を開催したいと思います。



## 編集後記

今号は「工事だより」として、新田地区で昨年度より実施中の工事を紹介しました。次号からも、梅ヶ島出張所管内で実施している工事を順次紹介したいと考えています。

前号で、「出張所の池にモリアオガエルが産卵」を紹介しましたが、現在は全て孵化し、多くのオタマジャクシが池の中で元気に泳いでいます。今後も観察し報告したいと思います。

引き続き、皆様からの情報やご意見を募集しますので以下までお願い致します。

Tel:054-269-2003、[http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/05\\_jigyou/02\\_office/toiwase.html](http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/05_jigyou/02_office/toiwase.html)

